

GamFratesi



minä  
perhonen

Ørgreen

## IMAGINARY LINES CAPSULE COLLECTION

この度、洗練されたデザインで名高いデンマークのアイウェアブランド Ørgreenより、GamFratesi、minä perhonenとのコラボレーションで制作された、チタンフレームのカプセルコレクション『IMAGINARY LINES』が発売されます。

優れた職人技と、美しくミニマルなスタイルへの探求から生まれた『IMAGINARY LINES CAPSULE COLLECTION』の「HEMISPHERE(エミスフェア:半球)」と「EQUATOR(イクエーター:赤道)」。今回の新色にて、女性用、男性用にそれぞれデザインされたフレームは、シンプルでクリアなデザインが特徴です。美しい丸いフレームは、地球を分割する半球という形と赤道という架空のラインを想起させます。

Ørgreen Opticsは、個性的なデザイン、品質の確かさ、日本製のチタン素材によるタイムレスなアイウェア・フレームで定評があります。建築家でありデザイナーでもあるGamFratesi(Stine Gam, Enrico Fratesi)は、数年前からØrgreen Opticsのフレームを愛用していました。

また、GamFratesiは日本のデザイナー皆川明(minä perhonen)の長年の友として、コラボレートできる機会を探っていました。今回のイタリア、デンマーク、日本のデザイナーによる『IMAGINARY LINES CAPSULE COLLECTION』のコラボレーションでは、デンマークでデザインされ、日本でハンドメイドで生産されたもので、Ørgreenの美とデザインの精神が、みごとに体现されています。

## HEMISPHERE

-半球-

size: 51 17 / 135

color: mat peach



「HEMISPHERE」は、地球を定義する架空の線にインスピレーションを受けた、美しい丸いフレームです。この繊細でインパクトのあるフレームは、Ørgreenのチタンの軽やかさと色で、世界の優雅さを体現しており、100%ピュア・チタンとベータ・チタンの組み合わせで作られています。

## EQUATOR

-赤道-

size: 46 19 / 135

color: mat pine brown



「EQUATOR」は、緯度0度の世界で最も有名な架空の線、赤道線からのインスピレーションです。「EQUATOR」は、エレガントでクラシックな魅力を持つ上品なラウンド・フレームで、100%ピュア・チタンとベータ・チタンの組み合わせで作られています。

発売日: 2021年2月15日(世界同時発売予定)

\* minä perhonenによるカラーリングは、「HEMISPHERE」マットピーチと「EQUATOR」マットパインブラウンの2色となります。

¥73,000 + tax

GamFratesi、minä perhonen、Ørgreen Opticsの3社の協業は今回が初めての事です。『IMAGINARY LINES CAPSULE COLLECTION』のコレクション名は、デザイナー達の意欲的なクリエイションへの敬意から付けられました。

繋がりというものが深刻に問われている今の時代に、この度のグローバルなコラボレーションを、前向きなメッセージとして発信したいと考えています。

今コレクションでは、GamFratesiが Ørgreenのデザインチームと共にフレームを創り、minä perhonenは、Ørgreenのシニア・カラーリストと共にフレームの色について深く掘り下げました。長く愛用されるだろうミニマルで美しく、実用的なデザインで、職人の技術を大切に、時間をかけても良い物作りをするという、互いのデザイン哲学に基づいたプロダクトとなりました。また、Ørgreenのトレードマーク素材である日本製のチタンで作られており、繊細さと耐久性の両方を備えた、驚くほど薄くてすっきりとした仕上がりとなりました。

「コラボレーションを成功させるには、価値観の共有と、お互いが同様に高いスタンダードを持っていることが不可欠です。今回、GamFratesiとminä perhonenと共に仕事をしたことは、私共にとってとても刺激的な事でした。彼らは、Ørgreen Opticsの精神を体現し、私たちの独自のスタイルを感じさせながら、ひねりを加えた新しい限定版フレームを創りあげてくれました。タイムレスなデザインでありながら季節感があり、また歴史的風格も漂わせたものとなりました。」

Henrik Ørgreen (Ørgreen Optics / Founder)



「私たちは、完璧なフレーム創りへの挑戦として、地球の丸い形とそれを分割するラインを、いかにバランスよく調和させられるかを見つめました。それは私たちの生活が今、これまで以上に関連し合いながらも地球上で一つに調和していることに似ています。シンプルで円いフレームの設計において、私たちの大切な出発点となりました。品質、ミニマリズム、美しいラインを追求するイノベーターであるØrgreenとの親和性を感じています。それらの精神は、私たち自身のデザインへのアプローチに結びついているからです。」

Stine Gam & Enrico Fratesi (GamFratesi)



「しばしば、自然界からインスピレーションを受けます。今回、Ørgreenのシニアカラーリストと一緒に働くことで、私の中のアイデアを翻訳し、タイムレスな魅力を持つ二つの色を見出すことができました。」

Akira Minagawa (minä perhonen)

## Ørgreen Optics (オルグリーン・オブティクス)

クラフトマンシップ、快適さ、そして優れたデザインは、Ørgreen Opticsの礎です。1997年にコペンハーゲンで設立されて以来、アイウェアのデザインの限界を押し広げ、世界各地での評価を得てきました。

デンマークでデザインされ、日本での丁寧なハンドメイドにより生産されているØrgreen Opticsのアイウェアは、独特のディテールと並外れた軽量素材、遊び心のある独創的な色のアプローチの組み合わせで、北欧のミニマリズムの精神をメガネとサングラスの両方に映し出しています。

絶え間ない好奇心、実験と革新への探求により、Ørgreen Opticsは、アイウェアのデザインの未来を継続的に視つめることができ、職人の手技という遺産による技術革新を導いてきました。コペンハーゲン、カリフォルニア、バークレーにオフィスを構え、そのデザインは、現在、世界50か国以上で販売されています。

[orgreenoptics.com](http://orgreenoptics.com)

## minä perhonen(ミナ ペルホネン)

オリジナルの図案によるファブリックを作るところから服作りを進めるデザインブランド。国内外の生地産地と連携し、素材開発や技術開発にも精力的に取り組んでいます。ブランド名は、デザイナーが北欧への旅を重ねる中で、そのライフスタイルやカルチャーに共鳴し、フィンランドの言葉からつけられました。「minä」は「私」、「perhonen」は「ちょうちょ」を意味します。蝶の美しい羽のような図案を軽やかに作っていきたいという願いが込められています。創設者でデザイナーの皆川は、個人名での活動としてデンマークKvadrat、スウェーデンKLIPPAN等のテキスタイルブランドや、イタリアの陶磁器ブランドRichard Ginori(GINORI 1735)へのデザイン提供、新聞や雑誌の挿画も手掛けています。

[mina-perhonen.jp](http://mina-perhonen.jp)

## GamFratesi (ガムフラテーシ)

GamFratesi はコペンハーゲンを拠点とするデザインユニットで、デンマークの建築家 Stine Gam(スティーン・ガム)とイタリアの建築家 Enrico Fratesi(エンリコ・フラテーシ)によって2006年に設立されました。

GamFratesiのデザインは、伝統に新たな息吹を吹き込み、厳選された素材と実験的な技術へのアプローチを持ったクリエイションで注目を集めています。彼らは、それぞれの伝統的な背景を持ち、古典的なデンマークの家具と工芸品、そして古典的なイタリアの知的および概念的なアプローチをしています。伝統を理解し、積極的に取り組むことで伝統をさらに深いレベルへと発展させています。この異文化の基盤から、彼らは伝統を尊重しつつ、ミニマリストのイディオムで表現されることが多いユニークな埋め込みストーリー、シンボル、関連性を備えた家具を作成します。

GamFratesiは、調和と不調和の間の多様性を表した家具を作ることを目指し、そのプロセスとテクニックを追求しています。

[gamfratesi.com](http://gamfratesi.com)